

令和元年度総会

令和元年 11 月 17 日（日）14 時より、327 名の来賓の皆様・会員の参加の下、7 年ぶりに母校を会場に総会が開催されました。今年のテーマ「久遠」と、～「過ぎし日と未来をつなぐ～」のローガンのもと、新築なった盈進学園校舎の機能的なつくりで自分達の過ごした学び舎の思い出を重ねて、終始和やかな雰囲気が会場にあふれていました。

空調の効いた新館 1 階多目的ホールにて、小林同窓会長、来賓の鎌刈学園理事長、菅校長の挨拶の後、総会審議が行われ平成 30 年度事業並びに決算報告、令和元年度事業計画・会計予算案が本部提案通り可決、承認されました。

総会行事の後、生徒達による普段の活動の成果を披露してくれました。国連派遣生徒による NPT 報告、音楽部演奏、中学サッカー部員によるエイサー踊り、そして最後に高校野球部員によるエールで締めくくられると、感謝と共に激励の力強い拍手が鳴り響いた。

懇親会に移り、近藤総会実行委員長の開宴挨拶の後、登壇者が酒樽二樽を威勢よく叩くと、静寂が一気にほどけて乾杯に続き各テーブル大いに談笑が盛り上がっていた。

祝宴の後、恒例の正調「吉津のとんど」が星野常任幹事を中心に唄われ、会場は合いの手に包まれ、時を置かず藪田次期総会実行委員が登壇し総会への決意を述べると、大きな拍手と激励の言葉が随所から起こった。続いて、総会実行委員による応援歌に会場は総会最後を飾るにふさわしい雰囲気となり、最後に内藤広島支部長の発声で高らかに万歳三唱を行い、再会を期して閉会となった。

下に写真を貼付してください。



新校舎玄関での受付風景 2019(令和元).11.17



新館1階多目的ホールでの総会風景



中学サッカー部によるエイサー踊り



行事の合間に校舎見学 新館4階より市内遠望



懇親会の鏡開き 新館1階多目的ホール



同期生の再会で盛り上がる懇親会

※ 令和元年度総会の詳細は同窓会報35号に掲載します